



## 第30回 上廣道徳教育賞（後援：文部科学省）受賞者一覧

### ◆小学校の部

賞	氏名/代表者名（学校名）	論文タイトル	個人/グループ
最優秀賞	校長 中村 美枝子（佐賀県みやき町立三根東小学校）	主体的に生き方を見つめる『いのちの教育』の創造 ～「道徳授業」と「体験活動・総合的な学習」との有機的な関連指導を通して～	グループ
優秀賞	高橋 良一（岡山県倉敷市立琴浦南小学校）	各学年の実態に合わせた道徳科の授業作り ～同一内容項目の授業におけるねらいと発問構成に焦点を当てて～	個人
優秀賞	水流 卓哉（愛知県豊橋市立二川小学校）	自他の生命の尊さを実感し、よりよい未来へ思いを馳せる児童の育成 ～小学校5年道徳科パッケージ型ユニットを要とした「D-19生命尊重」における学習展開の考察～	個人
優秀賞	田村 敏郎（鹿児島県薩摩川内市立水引小学校）	子供が考えの広がりや深まりを実感する道徳授業の在り方 ～学びが見える話合いの工夫を通して～	個人
優秀賞	寺西 克倫（大阪教育大学附属平野小学校）	自分の生活や未来と結び付けて、自己を見つめる道徳科の授業づくり ～6年「マザー＝テレサ」の実践を通して～	個人
優秀賞	鶴田 晴紀（愛知県安城市立二本木小学校）	郷土を愛し誇りに思う心情の育成 ～総合的な学習と関連付けた道徳科の授業を通して～	グループ
優秀賞	渡邊 泰治（新潟県新潟市立五十嵐小学校）	自己の生き方について考えを深める『特別の教科道徳』 ～自作教材授業化シートを使った小学校高学年の楽しい道徳授業づくり～	個人
佳作	豊岡 孝江（愛知県安城市立里町小学校）	自他の個性を認め、いのちを大切に育てる児童の育成 ～4年道徳 自己を見つめ、「考え、議論する」授業の実践を通して～	個人
佳作	松川 いぶき（愛知県安城市立二本木小学校）	自己の生き方について考える児童の育成 ～自己の生き方を一貫して追求する道徳学習を通して～	グループ
佳作	播磨 沙予子（福岡県糸島市立福吉小学校）	児童自身で納得解を得るための道徳科授業デザイン ～環流する対話活動を通して～	個人
佳作	大和田 直子（茨城県那珂市立芳野小学校）	「道徳的諸価値の知的理解と情的理解を図るための、思考の視覚化の視点を活用した書く活動の工夫」 ～小学校第3学年 対比構造の資料を生かした実践を通して～	個人
佳作	渡邊 淳子（福井県福井市啓蒙小学校）	道徳科の授業を考える	個人

### ◆中学校 高等学校の部

賞	氏名/代表者名（学校名）	論文タイトル	個人/グループ
最優秀賞	古味 聡子（高知県立山田特別支援学校）	知的障害のある児童生徒への「特別の教科 道徳」の取組 ～障害特性に応じた、小・中・高等部と系統性のある取り組みを行うために～	グループ
優秀賞	石川 寛（栃木県宇都宮市立泉が丘中学校）	教師と生徒が「人間としての生き方」を共に考える道徳授業 ～いじめ関連教材の吟味を中心に～	個人
優秀賞	畔元 杏奈（高知県立中村中学校）	問題解決型道徳授業の4ステップを用いた「考え議論する」道徳授業	個人
優秀賞	小島 啓明（愛媛県鬼北町立広見中学校）	特別支援学級における道徳科の実践 ～自分の考えを深めるために～	個人
優秀賞	安藤 篤喜（静岡県浜松市立都田中学校）	自他の「いのち」が尊重される学校づくり ～道徳教育を柱としながら、教育課程全体で「いのち」を尊重する教育の推進～	グループ
優秀賞	服部 晃峰（愛知県岡崎市立新香山中学校）	心をゆさぶる心を育て、自ら動き出そうとする生徒の育成をめざして ～1年 ローテーション道徳による授業改善、道徳科 自作教材「武道場に響いた歌声」と音楽科の連携を通して～	個人
佳作	飯田 浩幸（愛知県名古屋市立千種台中学校）	つながりを感じる命の指導 ～考え、話し合う道徳指導～	個人
佳作	校長 一ノ宮 賢了（滋賀県米原市立米原中学校）	コロナ禍における道徳教育推進の一実践	個人

◆研究論文の部  
該当なし

[HOME](#) | [財団概要](#) | [道徳教育](#) | [社会文化](#) | [表現教育](#) | [国際交流](#) | [研究助成](#)

© Copyright 2004 公益財団法人 上廣倫理財団 All Rights Reserved.